

四日市版コミュニティスクール報告書（令和2年度総括）

四日市市立神前小学校

校長 上野 裕久

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

本校では、運営委員で構成する「運営協議会」に加えて、例年「コミュニティーかんざき拡大運営委員会（コミュニティー委員と自治会関係者等の地域の方々と構成）」を年3回程度開催して教育懇談会を実施してきました。今年度は新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から拡大運営委員会の開催を見送りました。代わりに、運営協議会を5回実施し、その中で、地域における児童の様子を交流し、地域側から見て何が必要な取り組みになるか、ご意見をいただけてきました。

また、神前小学校の学校づくりビジョンの「地域に学ぶ・人とつながる取組」を柱として、地域とともに歩む「地域立」の学校づくり推進を活動のねらいとして取り組んでいます。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

・地域の教育力を生かした特色ある教育活動についての実践事例

地域のつながりを大切にした教育活動が推進していけるよう、コミュニティーかんざき運営委員さんをはじめ多くの地域の方にゲストティーチャーとして支援していただきました。

5年生の「米作り」では、今年も苗づくり・田植え・稲刈り等において、コミュニティーかんざき運営委員の方々にお手伝いいただきました。毎年行っている活動でもありますが新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、運営委員のみなさんに準備いただくところと、子どもたちが自分たちでやるべきところを分けて対応していただきました。

また、1年・2年・特別支援学級の野菜作りでもご支援いただきました。このように教育活動が円滑に行われるよう支援いただいています。

2年生の「地域の人から学ぼう」の活動では、「地域の伝統文化である獅子舞のことについて学ぶ」をテーマに、地域に住む方との出会いから地域の伝統や文化についてふれ、いつまでも大切に引き継いでいきたいという思いも感じることができました。



・地域ボランティアの活動を学校運営や教育活動に反映した事例

子どもたちが自由にゆったりと絵本に出会える空間「絵本の広場」を開催してもらっています。今年は、期間を一週間として、休み時間や授業の一部でも利用しました。子どもたちに大好評です。絵本が好きな子も増え、読書の習慣にもつながってきていることが伺えます。また、クラブ活動の指導者として、グラウンドゴルフクラブの指導を行っていただいています。



・環境整備作業を年間通して行い、教育活動を側面から支える活動を行う事例

6月・7月・10月・12月・2月に除草作業や校舎内外の清掃活動を今年度も行っていただきました。これらの日以外にも委員の方を中心に樹木の剪定作業や除草作業を行ってもらっています。こうした活動をしてくださる運営委員の方や地域の方、保護者の方がみえることに子どもたちが気づき、またその方のお話を聞いたりしながら、こうした活動に対して感謝の思いを子どもたちが持つことができました。



・運営委員会の方の活動が地域に広がっている事例

今年は「コミュニティーかんざき運営協議会」の中で子どもたちの活動や様子を話し合い、教育活動に反映する協力体制を維持することとしました。運営委員の方からは「『先生には子どもたちの教育活動に向かう時間をたくさん作って欲しい』という思いで、学校のプール周りや運動場の除草作業を行っている」といった声もいただいています。また、仙寿会（神前地区老人会）の方たちも同じ思いで除草作業をしてくださっています。コロナ禍の中ではありますが、十分な対策を講じて、多くの方に学校へ来ていただき、子どもたちを応援していただければと考えています。



また、子どもの安全を確保するため、数年前から仙寿会の方たちに通学路と下校時間を知らせて下校時の見守りに協力をしていただいています。

さらに、コミュニティー運営委員や地域の方が指導者となって、学習習慣の定着や学習意欲の向上を目的とする「地域子ども教室」を実施してきました。今年は回数を減らして年間4回（土曜日の午前）開催し、延べ34人の参加者がありました。

(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

・学校づくりビジョンの推進

今年度もコミュニティーかんざき運営委員や地域の方に協力をいただき、「保護者・

地域とともに」を進めるために、「人とつながる」をテーマに取り組みを進めることができました。そこで学んだことを全校のなかまにはもちろん、保護者・地域の方にも伝えようと人権集会を行いました。学校保護者アンケートの「自分の思いや考えを伝える力が育っていますか」の項目では、昨年度よりポイントの上昇がみられ、本校の取り組みの成果が確認できました。

・ **地域活動と児童の橋渡しを行う。**

神前地区には地区運動会・文化祭・里山体験・卒業記念植樹・冬のウィンターウォークラリー（地域めぐり）・同推協のつどいなど、児童が参加しやすいように企画されている行事がたくさんあります。今年度は、コロナ禍の中で、多くの地区行事が実施されず、児童と地域のかかわりも減少したように感じます。しかし、このような中でもコミュニティーかんざき運営委員の方が「地域に学ぶ・人とつながる」視点で、児童とのかかわり方を協議してくださり、地域の方と児童がかかわり、つながることができる場を作ってくださいています。特に、地域に関わりながら活動する方々の思いを直に聞き取る取り組み（ゲストティーチャー）や地域の伝統文化である獅子舞といった行事についても、その参加の意義をコミュニティーかんざき運営委員の方から教えてもらったりして、神前の町を大切にする気持ちを保ち育てる活動となってきました。

3 今後に向けて

課題に対する改善の方向性や今後の展望

本校は地域と学校が双方向に協力し合う関係が確立しており、地域から学校への支援だけでなく、学校からも地域に発信する取り組みも少しずつ活発になってきています。「コミュニティーかんざき」の活動の方向性については、今までの活動の継続・発展と運営協議会においても確認されました。

コミュニティーかんざき運営委員の方の教育活動を支援してくださる姿を見て、保護者の中にも学校行事に協力してくださる方やボランティア活動に参加してくださる方が増えてきています。こうした学校への応援団の輪を広げていくためには広報活動も必要であり、さらに学校だより・ホームページでの発信やメールなどを活用した事前の呼びかけをさらに大切にしていきたいと考えています。

令和2年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立神前小学校

委員長 生川 宗利

校長 上野 裕久

月	協議会の開催	活 動 内 容
4	13日 コミュニティスクール準備会	活動計画・米づくり・整備作業の打合せ
5	14日 田植え (CS委員のみで実施)	新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から児童は参加せず
	17日 仙寿会 (老人会) 除草作業	除草作業
6	3日 環境ボランティア活動	除草作業
	4日 芋苗植え (1年・特支)	畑：芋苗植え指導
	9日 野菜苗植え (2年生)	畑：苗植え指導 (2年生)
7	1日 環境ボランティア活動	除草作業
	20日 地域の方から学ぶ学習 (1年)	ゲストティーチャー招聘
8		
9	23日 野菜種まき	畑：野菜種まき指導 (2年生)
	28日 稲刈り (5年生)	稲刈り指導 (5年生)
10	1日 環境ボランティア活動	除草作業・整備作業
	3日 運動会 (運営協議会)	CS委員が運動会を参観
	9日 地域の方から学ぶ学習 (1年)	ゲストティーチャー招聘
	19日 地域の方から学ぶ学習 (6年)	ゲストティーチャー招聘
	20日 芋掘り (1年・特支)	畑：芋掘り指導 (1年・特支)
	31日 地域子ども教室	地域子ども教室指導
11	2日 地域の方から学ぶ学習 (2年)	ゲストティーチャー招聘
	9日 地域の方から学ぶ学習 (6年)	ゲストティーチャー招聘
	28日 地域子ども教室	地域子ども教室指導
12	1日 環境ボランティア活動	除草作業・整備作業・樹木剪定作業
	1日 運営協議会	学力の結果
	5日 地域子ども教室	地域子ども教室指導
	19日 地域子ども教室	地域子ども教室指導
1	18日 地域の方から学ぶ学習 (6年)	ゲストティーチャー招聘
	21日 地域の方から学ぶ学習 (4年)	ゲストティーチャー招聘
	26日 地域の方から学ぶ学習 (1年)	ゲストティーチャー招聘
2	1日 環境ボランティア活動	除草作業・整備作業・樹木剪定作業
	5日 運営協議会	学校評価アンケートの結果について・学校公開 (人権集会) や地域での子どもの姿について
3	8日 運営協議会	1年間の総括・来年度に向けて
	9日 命の大切さを学ぶ学習 (6年)	ゲストティーチャー招聘